

どうして爪を切るの？

爪が長く伸びていると、爪の間にバイキンがたくさんたまりやすくなります。

爪が長いと 割れたり、はがれやすくなって、けがのもとになりますし、長い爪が他の人に当たると、他の人がけがをしてしまう場合もあります。

だから爪はいつも短く切っておくのが 清潔（せいけつ）で 安全なのです。

そして 爪は一回切っても、2週間くらいたつと また長くなります。

いつも自分でチェックしていて 「長くなってきた」 と思ったら すぐに切るようにしましょう。

爪を丸く切るのは少し難しいですが、もし爪を切った時に とがったところができしまうと、そこはあたった時にとっても痛いですが、とがったところがあたると他の人がけがをすることもあるので、爪はとがったところがないように丸く切るのが安全です。

